株式会社 池田泉州銀行

~営業担当者が持つ携帯電話で、効率的な日報作成が可能に~

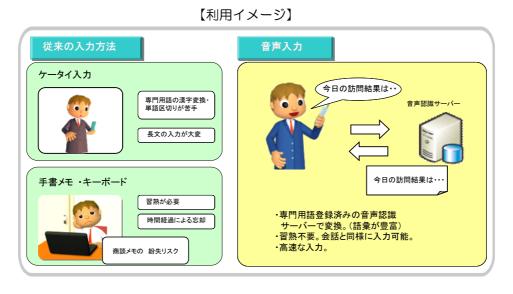
音声による営業日報作成システムを全店に導入!

株式会社池田泉州銀行(代表取締役頭取 藤田博久)は、株式会社フュートレック(代表取締役社長 藤木英幸)の音声認識技術を活用した音声による文字入力機能を、当行の営業担当者が使用する営業支援システムに導入し、平成 24 年 8 月 8 日(水)より、全店で稼動を開始します。

従来、日々の営業日報は、店内の業務用パソコンを用いて帰店後に作成していますが、このたびの取組みで、営業担当者が携帯電話に向かって話した声がそのまま文字に変換され、本部の情報システムへ即時に登録し、リアルタイムで営業日報が作成されることになり、行内での情報共有がよりスピーディとなります。これは、フュートレックと共同開発した「銀行業務向け音声辞書」搭載により、高い認識率で文字変換が可能となるためです。

当行では、このたびの全店での稼動にあたり、平成 24 年 2 月より 10 店舗で試行を進めてまいりました 結果、営業支援システムへの音声による文字入力機能の導入により、多くの店舗で「訪問結果登録件数」の 増加が見られ、日報作成の効率化が、訪問件数の増加、顧客情報蓄積の拡大に寄与することが分かりました。

なお、当行は平成 22 年 9 月より、「英語・中国語・韓国語・日本語」の 4 ヶ国語に対応した「自動音声翻訳機」を当行の外貨両替ショップに設置運用するなど、自動音声認識技術の銀行業務への活用に継続して取組んでおり、これらの取組みで得られた各種データを技術の精度向上につなげるとともに、今後は投資信託・保険等金融商品の販売記録作成にも応用してまいります。



上

以